

認知症初期集中支援チームを

ご存知ですか？



うまべえ

認知症初期集中支援チームとは？

認知症の人や疑いのある人、その家族を支援する認知症の専門職チームです。東大和市が「社会医療法人財団大和会 東大和病院」に委託しています。認知症は誰もがなる可能性があり、早めの対応が必要です。

一人で悩まずに、まずは高齢者ほっと支援センターにご相談ください。

※相談にかかる費用は無料です。

東大和市高齢者ほっと支援センターの連絡先

高齢者ほっと支援センター いもくぼ

所在地：芋窪3-1611-1
(在宅サービスセンター向台内)

☎ : 042-563-8777

Fax : 042-590-3287

担当地区：芋窪・蔵敷・奈良橋
上北台・立野

高齢者ほっと支援センター しみず

所在地：清水2-838-1

☎ : 042-843-6635

Fax : 042-843-6652

担当地区：多摩湖・湖畔・高木
狭山・清水・中央

高齢者ほっと支援センター なんがい

所在地：南街2-49-3
(在宅サポートセンター内)

☎ : 042-566-8133

Fax : 042-566-8134

担当地区：南街・桜が丘
向原3・6丁目

高齢者ほっと支援センター きよはら

所在地：清原1-1 34号棟1階
(在宅サービスセンターきよはら内)

☎ : 042-590-1138

042-590-1183

Fax : 042-590-1186

担当地区：仲原・清原・新堀
向原1・2・4・5丁目

支援チームはどんなことするの？

認知機能の低下により、認知症の人や疑いのある人、その家族が困っていることなどを家庭訪問により確認します。集中的に（概ね6か月）医療機関の受診や介護サービス利用のサポート、症状に合った対応のアドバイスを行います。

対象となる人は？

40歳以上で、自宅で生活をしており、認知症の症状などで対応にお困りの人で、医療機関の受診困難により、医療や介護サービスを受けていない、または中断している人例えば、

認知症の診断を受けたいが受診を拒否している。

認知症の症状が強く対応に困っている。

介護サービスを利用したいができない。

認知症の治療や介護サービスが中断している。

◆ 相談から支援の流れ

①ほっと支援センターに相談

まずは電話にてご相談ください。



対応協議

②支援チームによる訪問

支援チームの専門職が自宅を訪問し、認知症についての困っていることなどを確認します。



対応協議

③支援チームによる支援

認知症の症状にあった対応をアドバイスします。
必要に応じて専門医療機関や必要な介護サービスへつなぎます。



対応協議

④支援チームによる支援の終了

継続した支援につながったことを確認の上、支援チームの活動を終了します。

